

第42回社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会  
第5回日本精神保健福祉学会  
開催要項

# 「かたろまい! つなごまい! 夢」

—今、わたしたちの可能性を求めて—

精神障害者に関する福祉施策が盛り込まれ、精神保健法が“福祉法”としての位置付けをもった「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」（以下「精神保健福祉法」という。）に改正され、早10年が経過しました。この間、障害者ケアマネジメントの推進や「精神保健医療福祉の改革ビジョン」「今後の障害保健福祉施策について（改革のグランドデザイン案）」の提示、「障害者自立支援法案」の国会上程（衆議院解散による廃案）、「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」の施行等、精神保健医療福祉施策の改革が矢継ぎ早に進められています。また、障害者の生活支援施策における介護保険制度との再編も検討されています。

当事者の生活や社会復帰施設・精神科医療機関のあり方など、私たち精神保健福祉士の業務に多大な影響を及ぼすこれらの施策・改革に対し、意見を持ちながら黙して日々の業務をこなす精神保健福祉士から、意見をいう精神保健福祉士に変革することが求められています。

意見をいうことから人との関係ができ、相互理解が深まり仲間となります。仲間をつくることは相手を知ること、相手をわかることであり、仲間がいることで元気をもらい、勇気をもらうことができます。このことは、今までの業務に広がり夢をもたせ、精神保健福祉士としての自信と誇りを取り戻すと同時に、精神保健福祉士としての可能性を追求することにつながっていきます。

このように、第42回社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会・第5回日本精神保健福祉学会（以下「全国大会・学会」という。）は、「実践を、夢を自分の言葉でかたる」「なかまをつくる」「元気・勇気を与える・もらう」がテーマです。

今全国大会・学会は、精神保健福祉法の施行から10年、また、学会（学術集会）が5回目の節目でもあります。全国大会・学会運営委員一同、参加者に満足してもらえる全国大会・学会にすることを心がけるとともに、多くの構成員の皆様が分科会演題募集に応募してくれることと、当日の自主企画及び全国大会・学会に参加してくれることを切に願っています。

## \* 期 日

自主企画 2006年6月8日（木）  
全国大会・学会 2006年6月9日（金）、10日（土）

## \* 会 場

名古屋国際会議場（愛知県名古屋市熱田区熱田西町1番1号）

## \* 主 催

社団法人日本精神保健福祉士協会（日本精神保健福祉学会）

## \* 協 力

社団法人日本精神保健福祉士協会愛知県支部、愛知県精神保健福祉士協会

## <タイムテーブル>

○6月8日(木): 自主企画

14:00	14:30	16:00	16:15	17:45
受付	自主企画1	休憩	自主企画2	

○6月9日(金): 全国大会・学会(1日目)

9:00	9:30	10:15	10:30	11:45	13:00	15:15	15:30	17:30	18:00	20:00
受付	開会式	休憩	基調講演	昼食	総会	休憩	分科会	移動	懇親会	

○6月10日(土): 全国大会・学会(2日目)

9:00	9:30	11:45	13:00	14:30	14:45	15:15
受付	分科会 ポスターセッション	昼食	記念講演 (市民公開講座)	休憩	閉会式	

\*第5回日本精神保健福祉学会(学術集会)は「分科会及びポスターセッション」になります。

\*運営の都合により、一部プログラムを変更する場合がありますのでご了承ください。

## <演題募集について>

今全国大会・学会では、分科会での「精神保健・医療・福祉に関する実践の向上に資する精神保健福祉士の実践活動の報告、実践研究、論文、政策や動向に関する提言」等の演題を広く募集いたします。また、「他職種からの提言や、当事者(障害者や家族)の意見や提言」を発表することもできます。

発表を希望される方は、次の演題募集要項に従って、お申し込みください。

なお、査読や分科会の構成のため、例年より早い時期の演題募集となりましたが、提出期限の厳守にご協力ください。

## <演題募集要項>

### 1) 発表資格

演題発表は、原則「**社団法人日本精神保健福祉士協会構成員**」に限ります。非構成員の方は、お申し込みの時点で入会手続きをとり、構成員として承認を得てください。入会資格のない方は、構成員と共同発表を行ってください。

入会に関するお問い合わせは、次をお願いします。

### 【社団法人日本精神保健福祉士協会 事務局】

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-11-4 TSKビル7F-B

(電話) 03-5366-3152 (FAX) 03-5366-2993

(E-mail) office@japsw.or.jp (URL) <http://www.japsw.or.jp>

## 2) 演題申し込み

**提出期限: 2005年11月26日(土)**

分科会の構成・会場準備等のために、先に、同封の「分科会演題申込用紙」(白)を、全国大会・学会運営委員会事務局まで郵送してください。なお、FAXやEメールでの申し込みはお受けできません。

また、その際、記入の漏れのないよう、次の点にご留意ください。

- ①別紙「分科会のご案内(演題募集)」を参照され、発表の区分として該当するものに○を付けてください。
- ②事例を含む発表の場合は、権利擁護、プライバシーの保護のため、対象となる方への説明と了承を得る作業を行ってください。了承を得ることが不可能な場合、その理由をご記入ください。
- ③当日使用される機材についても、あらかじめお申し込みください。使用機材は、パワーポイント、スライドのみとさせていただきます。(当日の配布資料がある場合は、各自で必要部数をご用意ください。その場合、必ず全国大会・学会運営委員会事務局にご連絡ください。)

## 3) 抄録原稿の提出

**提出期限: 2005年12月24日(土)**

下記を参考に、抄録原稿を提出してください。

### 演題抄録原稿用紙の記入例と注意事項

- \* 「演題抄録原稿」は、A4サイズの用紙1枚に、演題名・演者名(○印とふりがな)・共同演者名・各所属先・内容抄録(1,000~1,200字以内)を記載し、横書きでワードプロセッサ、パソコンプリンターにて印字してください。なお、今回は、「演題抄録原稿用紙」を同封してありません。A4サイズの用紙に、プリントアウトしたものを2部、全国大会・学会運営委員会事務局まで郵送してください。(記入例を参照)

#### <記入例>

The diagram shows a rectangular page layout with the following elements:

- Top margin: 上・左余白 20 ミリ (Top and left margins 20 mm)
- Text alignment: 10, 20, 30, 38 (indicating character positions)
- Title: 演題は、明朝体で、文字の大きさや行間は自由に (The title is in Meiji style, font size and line spacing are free)
- Author line: ○愛知 太郎(○○病院) 万博 花子(○○病院) 名古屋 次郎(○○病院) (Author: Aichi Taro (XX Hospital), Manboku Hanako (XX Hospital), Nagoya Jiro (XX Hospital))
- Text start: 本文始まり (1字あける) (Start of main text, 1 character skip)
- Text area: A grid of 10 rows and 38 columns of squares representing text.
- Line spacing: 行間 16ポイント (Line spacing 16 points)

- \* 用紙設定は「用紙サイズA4、上余白20ミリ、左余白20ミリ」に設定してください。
  - ①本文、演者名の文字の大きさは10.5ポイントで1行38字詰め、行間16ポイント、明朝体を使用。本文中に見出しが必要な時は10.5ポイントでゴシック体を使用してください。
  - ②年代表記は、西暦で表記し、その後ろに括弧書きで元号を表記してください。
  - ③演題抄録集原稿中の図表掲載については、A4サイズの用紙に文書と図表が収まるように考慮してください。
- \* 後日、抄録集の編集のため、抄録原稿が保存されたフロッピーディスクを提出していただきますので、あらかじめご用意ください(フロッピーディスクは返却できません)。提出期限等につ

きましては、文書にてお知らせいたします。

- \* 日本精神保健福祉学会規程（規程第17号）に基づく査読委員会にて検討し、演題抄録への掲載に際してプライバシーの侵害が危惧される場合や、偏見・差別的な用語や内容等が認められる場合には、お問い合わせのうえ、訂正等を求めることがありますので、ご了承ください。

#### 4)発表の際の遵守事項

- \* 抄録原稿の提出期限後、演題の採否や会場、日時等について、査読委員会と全国大会・学会運営委員会が協議し、調整のうえ、申込者に文書にてご連絡いたします。
- \* 応募多数の場合、ポスターセッション等の発表になることもありますことをご了承ください。
- \* 演題発表は1演題につき発表時間15分、質疑応答10分を予定しています。質疑応答や講評に十分な時間を取りたいと考えていますので、発表時間の厳守にご協力ください。
- \* 発表内容について、個人や団体を対象とする場合、対象の基本的な人権を尊重し、プライバシーの保護に考慮する必要があります。そのために、個人や個別の団体が特定されず匿名性が守られる措置を講じてください。また、事前に発表の説明を行い、了承を得たうえで発表を行うこと遵守してください。

### <お問い合わせ、演題等申し込み先>

ご不明な事項等は、次にお問い合わせください。

#### 【第42回全国大会・第5回学会運営委員会 事務局】

〒444-0104 愛知県額田郡幸田町坂崎字石ノ塔8番地

京ヶ峰岡田病院 P S W部（担当：佐野）

（電話）0564-62-1421（内線345・545）

（FAX）0564-62-9338